

事業計画書

令和8年度における公益目的事業の実施計画

I 基本方針

学校給食用の物資を安定的に供給するとともに、学校給食に物資を提供する委託加工工場等の職員の資質向上のための研修会等を行い、また、学校給食現場に携わる栄養職員等の組織への助成・支援、調理加工場への衛生検査機材の貸出し等を通して、円滑で充実した学校給食の実施を支援する。

1 定款に定める事業

- 定款第4条第1号 学校、幼稚園及び保育所等の給食用物資の安定供給に関する事業
- 定款第4条第2号 学校給食の充実と食育の推進の支援に関する事業
- 定款第4条第3号 学校、幼稚園及び保育所等の給食用物資の安全確保及び衛生管理に関する事業
- 定款第4条第4号 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 機 構

(1) 役員・評議員

- ① 役員数 9名
 - ア 理事 7名
 - イ 監事 2名
- ② 評議員数 11名
- ③ 会 議
 - ア 理事会 2回 (5月, 2月)
 - イ 評議員会 2回 (6月, 3月)
 - ウ 監査会 2回 (11月, 5月)

(2) 評議員選定委員

- ① 委員数 5名
- ② 会 議 2回 (4月, 6月)

3 予定対象人員 (教職員を含む)

(保健体育安全課通知「牛乳供給人数」による)

区 分	令和8年度(推計)		令和7年度		増 減 (人)	増減率 (%)
	学校数(校)	人員(人)	学校数(校)	人員(人)		
小 学 校	343	112,303	348	115,282	△ 2,979	△ 2.58
中 学 校	194	60,131	194	60,555	△ 424	△ 0.70
高等学校(定時制)	9	470	9	440	30	6.82
特別支援学校	26	4,634	26	4,410	224	5.08
合 計	572	177,538	577	180,687	△ 3,149	△ 1.74

*特別支援学校は分校も1校とみなす

II 事 業

1 学校、幼稚園及び保育所等の給食用物資の安定供給に関する事業

(1) 学校給食用物資の安定供給

《定款第4条第1号関係》

① 物資供給数量

ア 基本物資

物資名	令和8年度予定	令和7年度見込	令和6年度実績
米 穀	2,036,400 kg	2,041,740 kg	2,126,340 kg
うち 米 飯	1,548,467 kg	1,594,714 kg	1,684,756 kg
	17,656,205 食	18,183,527 食	18,526,912 食
精 米	242,766 kg	249,008 kg	248,081 kg
パ ン	9,105,564 食	9,244,664 食	9,752,986 食
牛 乳	32,834,439 本	31,889,025 本	31,261,502 本

イ 一般物資

(単位:円)

	分 類	令和8年度予定	令和7年度見込	令和6年度実績
常 温 品	小麦・米・澱粉加工品	65,242,196	58,658,863	56,962,150
	砂糖・油脂類	105,810,871	95,803,477	94,423,344
	果実・野菜類	32,137,509	44,597,376	45,693,337
	きのこ・種実類	33,112,437	34,817,588	31,252,849
	肉・卵・水産缶詰類	54,803,605	52,040,122	49,435,760
	調味料・その他	49,020,888	40,819,884	39,353,653
	だし用製品類	27,181,214	28,978,394	28,183,528
	乾物類等	46,016,869	24,439,870	25,589,787
	佃煮・ふりかけ・副食類	11,085,638	11,118,336	12,198,053
	乳製品・ジャム類	21,996,402	19,921,983	18,626,745
	混ぜご飯の素	386,999	499,304	550,393
	旬の果物類	0	62,556	45,180
	その他(一般)	1,585,037	1,565,314	1,449,968
冷 蔵 品	練り製品類	194,103	1,693,464	1,223,083
	果実・野菜類	4,721,003	4,226,071	3,297,956
	乳製品類	9,405,861	11,275,503	12,303,126
	その他(一般)冷凍食品以外	10,258,621	9,028,213	9,118,335
冷 凍 品	畜産物類	145,506,357	110,116,784	105,481,038
	水産物類	139,156,886	119,367,062	114,609,607
	農産物類	151,439,131	159,890,482	148,730,866
	乳製品類(デザート類)	4,849,857	5,110,177	4,864,869
	その他	1,129,951	0	0
	洗剤類	2,613,368	2,592,603	2,585,332
	備蓄製品類	2,222,777	3,278,214	3,445,448
	その他	122,420	98,361	90,239
	合 計	920,000,000	840,000,000	809,514,646

② 委託加工工場

ア 精米委託(4加工工場)

(株)パールライス宮城(大和町), (株)サンライスマiyaぎ(気仙沼市), ナカリ(株)(加美町), 菅原精米工業(株)(加美町)

イ 炊飯委託(16加工工場)

仙台米飯(株)(仙台市), (株)宮城総合給食センター(仙台市), (株)加賀屋(名取市), (有)池田菓子店(角田市), (有)浅野製菓(大和町), (有)古川米飯給食センター(大崎市), (有)きゅうせい堂(大崎市), (株)木村屋(涌谷町), 村上菓子舗(涌谷町), (有)相澤製菓(石巻市), (株)富士製菓舗(石巻市), (株)高正ベーカリー(石巻市), 山沖本店(石巻市), 大勇堂(東松島市), (有)朝日堂(南三陸町), (株)熊谷製パン(栗原市)

ウ パン委託(2加工工場)

学校給食パン宮城協業組合(名取市), (株)熊谷製パン(栗原市)

2 学校給食の充実と食育の推進の支援に関する事業 《定款第4条第2号関係》

(1) 学校給食の充実の支援

① 学校給食用パン品質審査会(県教委・仙台市教委後援事業)

学校給食用パンの品質を向上させ、学校給食の食事内容の充実に資することを目的として開催する。コッペパン・食パン共に「優」の評価を目標とする。

② 地区別学校給食調理実技講習会への助成

学校給食の食事内容を地域性を生かした魅力的で豊かなものにするを目的として、地区教育研究会等が行う調理実技講習会に1回2万5千円を限度として助成する。

③ 学校給食関係の情報提供

ア 学校給食用取扱品案内の発行及び当会ホームページを適宜更新し、当会開催の行事や各教育委員会との共催事業等について掲載する。

イ 毎月発行している情報紙「インフォメーション」に次の情報を掲載する。

当会行事の紹介, 基本物資(パン・米飯)や一般物資の変更情報, おすすめ物資案内, 一般物資製造工場の紹介, 当会開発地場産品, 食育支援企業, 行事食の情報など。

④ 「みやぎ学校給食だより」の発行

各市町村学校給食センターや単独調理校の取り組み, 当会の行事や取り組み, 学校給食実践事例などの紹介を通して, 宮城県における学校給食の総合情報誌として年2回発行する。

⑤ オードブル皿等の食器の貸出

多様化する学校給食の食事環境に対応するため, 8種類のオードブル皿と二重底スープ用シャトルドラム, トングの貸出しを行う。

⑥ 学校給食用物資展示会

学校給食献立の多様化への対応の充実と栄養教諭・学校栄養職員に対する物資紹介業務の効率化及びメーカー担当者との直接の対話による新商品へのアプローチを目的に開催する。

⑦ 学校給食調理実技講習会(県教委後援事業)

学校給食の食事内容を魅力的かつ豊かなものとするため, 学校給食担当職員を対象に調理実技を中心とした講習会を行い, 併せて受講者を通して各給食実施校給食共同調理場での資質の向上を図る。

⑧ 大学との食育連携

大学の学生(栄養学専攻、教育学専攻など)が本会と連携し、新しい給食メニューや食育教材を開発し児童生徒の食に関する知識・理解の深化や食を通じた地域活性化への貢献を行う。

(2) 学校給食における食育推進の支援

① 学校給食関係団体への団体運営費の助成

学校給食における食育の推進等を目的とした研究団体に対し、1団体あたり年額5万円を限度として団体運営費を助成する。

② 全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会への派遣助成

栄養教諭・学校栄養職員を全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会に派遣するための旅費・参加費を助成する。

③ 伊達な学校給食フェア(宮城県)・学校給食フェア(仙台市)の開催(県教委・仙台市教委共催事業)

学校給食における地産産物を活用した食に関する指導の充実及び食事内容の更なる向上と多様化を図り、地産地消の更なる推進となるよう、関係者の研鑽と意欲の向上に資することを目的として、宮城県教育委員会及び仙台市教育委員会との共催により開催する。併せて、学校給食や地産産物に対する県民の理解を深めることにも資する。

④ 宮城県学校給食食育推進啓発ポスターコンクールの開催(県教委共催事業)

学校における食育を推進するため、宮城県教育委員会との共催により、食育推進啓発ポスターコンクールを開催する。また、入賞作品を掲載した食育カレンダーを作成して県内の小中学校及び特別支援学校に配布し、児童生徒の食に対する関心の増進を図る。

⑤ 宮城県学校給食研究協議会の開催(県教委共催事業)

十分な栄養管理・衛生管理・安全対策を踏まえた学校給食の食事内容の充実を図り、児童生徒の健康と望ましい食習慣の形成に資するため、学校給食関係者に対する研究協議会を宮城県教育委員会との共催により開催する。

⑥ 食育教材の貸出

食育教材として、DVD、フードサンプル、フードパネル、食育エプロン、食育カード類、タペストリー、食生活指導教材、食育紙芝居及び舞台の貸出しを行う。

3 学校、幼稚園及び保育所等の給食用物資の安全確保及び衛生管理に関する事業

《定款第4条第3号関係》

(1) 学校給食用物資の安全確保

① 学校給食用物資の各種検査等の実施

当会による自主検査として、米飯・パン・一般物資について細菌検査・残留農薬検査・遺伝子検査・品位検査を行う。

② 委託加工工場への立入検査

ア 炊飯委託加工工場への飯量・量目検査

16の炊飯委託加工工場に対し、量的に適正に炊飯されていることを確認するため製造後の廃棄量を測定し、炊き上がり倍率を確認する。また、1食弁当缶で製造する工場は、1食弁当缶の重量測定を行い、適切に盛付されていることを確認する。

イ 委託加工工場の在庫確認、帳簿確認

炊飯委託加工工場16、パン委託加工工場2、計18加工工場の在庫確認・帳簿確認を年度末に実施する。衛生指導時にも在庫確認・帳簿確認を行う。

ウ 精米委託加工工場の在庫確認

精米委託加工工場4社に対して、毎月在庫確認を行う。

エ 精米委託加工工場への立入検査

精米委託加工工場4社に対して、夏休み(7月)、新米切替時(10月)、春休み(3月)に、在庫確認・帳簿確認・物品管理確認を行う。

③ 精米委託加工工場連絡会議 (9月)

学校給食用精米加工における供給の安全・安心及び品質の保持を図るため、年1回精米委託加工工場責任者及び関係者と当会による会議を開催する。

④ 一般物資の県内外製造工場の視察

一般物資の安全・安心な製品の安定供給並びに地場産物を活用した物資の開発に伴う、製造能力確認及び商談を行うため、必要な工場を訪問する。

(2) 学校給食用物資の衛生管理

① 委託加工工場への衛生指導

ア 委託加工工場への立入検査

学校給食用物資の適正な管理及び安全安心な供給を図るため、炊飯委託加工工場15、パン委託加工工場2、学校給食パン配送業務委託15、計20加工工場(うち、炊飯・学校給食パン配送委託重複13工場)のそれぞれに対して年1回の立入検査を行う。

検査内容は、加工状況確認、衛生指導、物品管理状況確認、帳簿検査である。

イ 委託加工工場始業前点検 (4月上旬, 8月下旬)

委託加工工場における長期休業明けの製造再開が順調に行われるよう、衛生状況及び製造再開準備状況の確認を行う。

ウ 衛生管理指導

委託加工工場に対し、より専門的見地からの衛生管理指導を行うため、外部機関に衛生検査を委託し、その専門業者とともに立入検査時に衛生指導を行う。

② 学校給食衛生管理研修会の開催

委託加工工場の衛生管理体制の整備と責任者並びに実務担当者の衛生意識や実践力の向上を目指し、衛生管理研修会を行う。

③ 衛生担当職員の派遣

市町村教委や地区学校栄養士会、委託加工工場などからの要請に基づき、衛生管理に関する講習会に管理栄養士資格を有する職員を講師として派遣する。

④ 衛生検査機材の貸出

学校給食における細菌性食中毒の防止及び衛生管理の意識の高揚を図るため、衛生検査機材を市町村教育委員会、学校、共同調理場(学校給食センター)に無償で貸し出す。

貸し出す機材は、簡易ふらん器、紫外線ランプ、ATP拭き取り検査器、手洗い確認検査器、塩分計とする。

4 その他この法人の目的を達成するために必要な事業 《定款第4条第4号関係》

(1) 施設貸与事業

学校給食関係団体の会議や研修会の際に、当会の会議室等を無償で貸与する。

(2) 災害対応用食品の備蓄

大規模な災害等が発生した場合に、救援物資として被災学校等へ供給するために「救給カレー」を5千食分備蓄する。また、災害時の給食教育に役立てるため希望する学校等へ無償で供出している。

(3) 宮城県の事業への協力事業

当会は学校給食の充実を支援する立場にあることから、宮城県が主導する以下の事業に参加し、協力する。

① 宮城こめ粉推進協議会

宮城県農政部に事務局があり、当会も会員として引き続き入会し米粉利用促進に努めていく。

② みやぎ食の安全・安心推進会議

宮城県環境生活部食と暮らしの安全推進課が主管する会議の会員となり(承認番号180101)、食の安全・安心を常に心がけると共に、役職員の名刺に「食の安全・安心取組宣言」ロゴマークを印刷し、取組みの姿勢を示していく。

③ 食材王国みやぎ推進パートナーシップ会議

宮城県農政部食産業振興課が主管する会議の会員となり、学校給食の充実と地場産物の利用拡大に努める。

④ 宮城県麦類・大豆振興対策会議への参画

宮城県農政部みやぎ米推進課に事務局があり、委員として会議に参画していく。

⑤ みやぎっ子ルルブル推進会議

宮城県教育庁義務教育課が主管する推進会議の会員になり、規約の趣旨に則り、「ルルブル通信」の広報に努める。

Ⅲ 令和8年度 年間行事予定表

月	当会	県関係	全給連関係
4	上		
	中		
	下		
5	上		
	中		
	下		
6	上		通常理事会(東京都)
	中		
	下		定時社員総会(東京都)
7	上		学校給食ブロック別研究協議会(北海道) ブロック常勤役員会(北海道) ブロック合同研修会(山形県)
	中		
	下		
8	上		
	中		
	下		
9	上		ブロック物資共同購入委員会 (青森県)
	中		
	下		

月	当会	県関係	全給連関係
10	上		
	中	食育ポスターコンクール審査	
	下		
11	上		ブロック常勤役員会(新潟県)
	中	パン品質審査会	
	下	中間監査	
12	上	学校給食調理実技講習会	
	中		
	下	食育ポスターコンクール表彰式	
1	上		
	中	学校給食フェア(市役所)	学校給食フェア(市役所)
	下	伊達な学校給食フェア(ホテル白萩)	伊達な学校給食フェア(ホテル白萩)
2	上	みやぎ学校給食だより発行	
	中		
	下	通常理事会	
3	上		臨時社員総会(東京都)
	中	定時評議員会	
	下	事業計画書等定期書類提出	